

質問回答書

NO.	該当項目	質問内容	回答
1	仕様書 4.業務の内容 (1)①ア.	神戸市食品ロス削減協力店登録店舗は当事業の対象店舗となるか	お見込みのとおりです。 (1)①イに記載のとおり、食品ロス削減協力店に関する情報は、当課より受託事業者に提供する予定です。
2	仕様書 3. 目的	神戸市として現時点で想定しているアプリ・ロッカー事業者数はあるか。	現時点で、事業者数の想定はありませんが、ロッカーの設置数は、市内 20 か所を想定しています。 なお、助成するロッカー設置事業者は、6月中旬頃に決定する予定です。また、連携するアプリ事業者は、6月頃から順次決定いたします。
3	仕様書 4.業務の内容 (1)①ア.	商工会・業界団体等の公開情報などがあるがこの「商工会」とは神戸商工会議所を指すか。異なる場合はどの団体を指しているか。	特定の団体を指しているものではなく、事業者で構成する経済団体全般を指しています。
4	仕様書 4.業務の内容 (2)⑦	ロッカー利用促進にあたる利用者向けクーポンについて、フードロスロッカー専用アプリ上での付与を想定してよいか。	現金やクレジットカード、QR コード決済など専用アプリを介さずにロッカーを利用する場合を想定しています。専用アプリを使わずに、クーポンを配布する方法をご提案ください。
5	4.業務の内容 (2)③	ロッカーについて、設置事業者・設置場所が確定していない段階でも、受託者は候補店舗へのアプローチを開始する想定か。設置数が少ないとKPI も変動する。そこは柔軟に対応できるか	ロッカーの設置事業者と設置場所は、本委託契約の開始時(6月末以降)にはすでに決定している見込みです。 また、ロッカー設置数については、20 か所を想定しており、現時点で、それより少なくなることは想定していませんが、20 か所より少ない場合は、受託事業者と協議のうえ、KPI を再検討する可能性もあります。
6	仕様書 5.業務量	一番重要視している KPI について教えてください	仕様書に記載のものは、全て重要な成果指標ですが、まずは、参加店舗 500 店舗確保に向けて、仕様書に記載の業務内容、業務量を適切に実施して頂く必要があります。
7	仕様書 4.業務の内容 (3)④	市民向け広報において、神戸市の広報紙・HP・SNS・庁内広報媒体等ほどの程度活用可能か。	神戸市公式HPは、下記ページを利用可能です。 https://www.city.kobe.lg.jp/a84526/foodsharing.html 広報紙 KOBE、SNS 等については、利用に向けて調整することは可能です。具体的な活用についてアイデアがあればご提案ください。